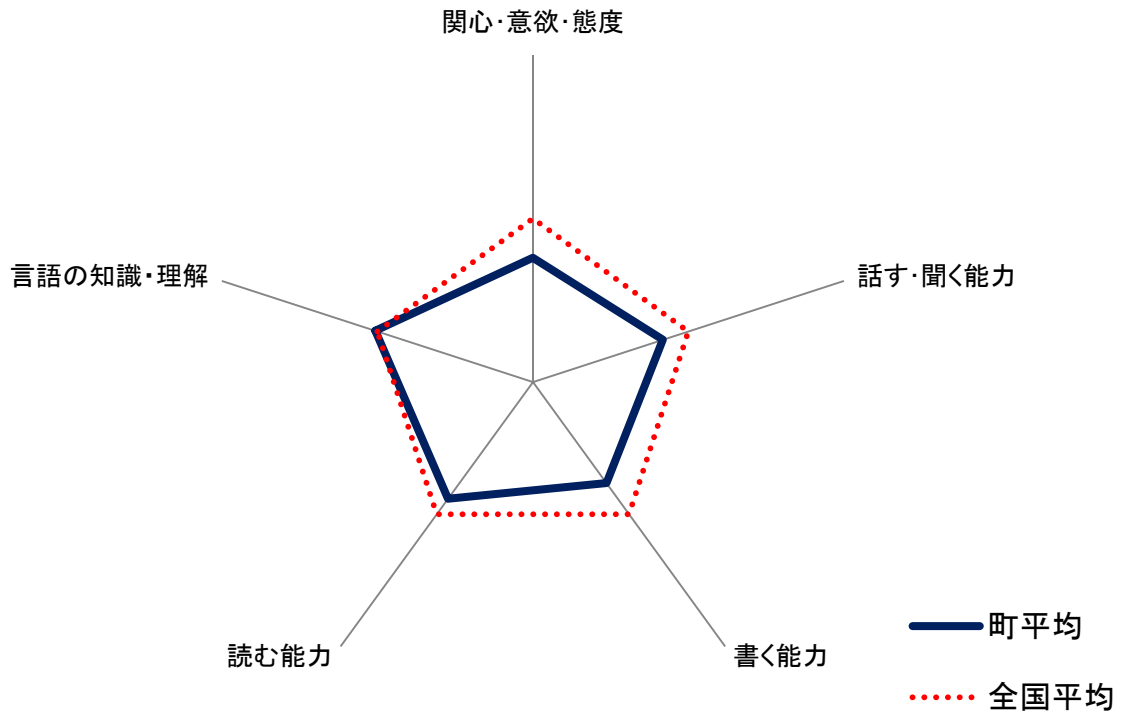


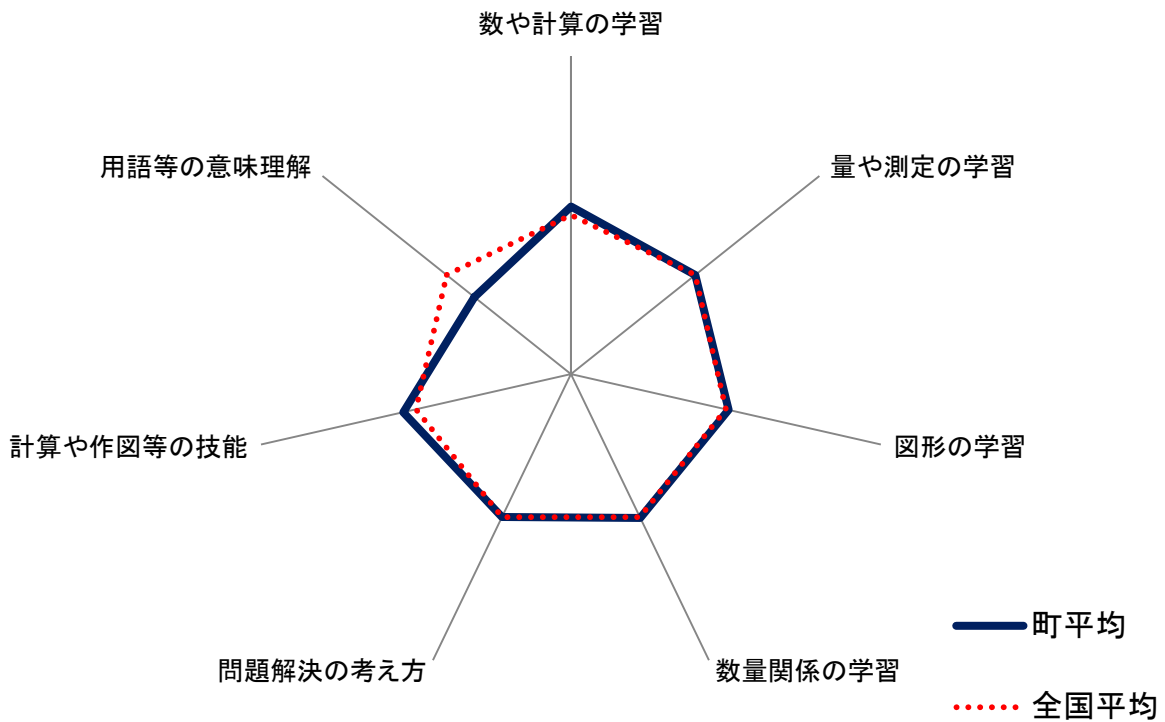
○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

※ グラフはA問題とB問題の平均で表示

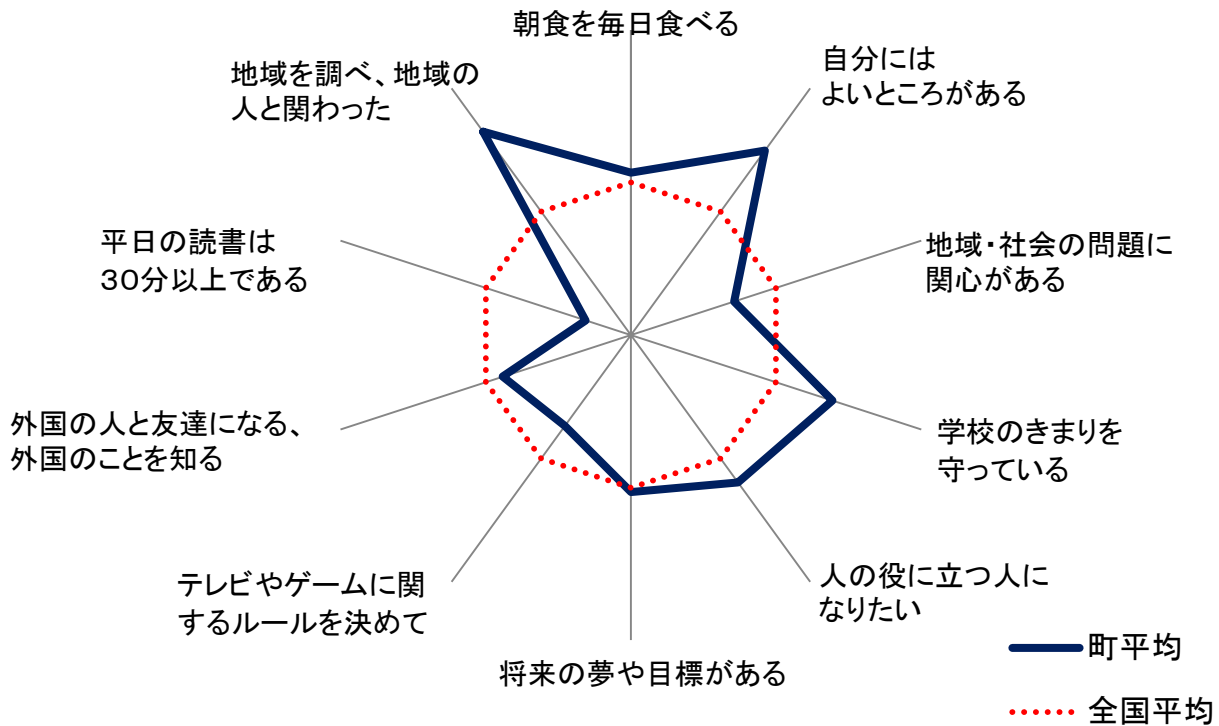
【国語】



【算数】



- 児童質問紙調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



- 分析

国語、算数ともに、全ての項目で全国平均とほぼ同じか下回っている。国語は「関心・意欲・態度」、「書く能力」の各項目に課題が見られ、調べて分かった事実に対する自分の考えを、理由や根拠を明確にして書くなどの指導の充実を図ることが大切である。算数は「用語等の意味理解」の項目に課題が見られる。

児童質問紙調査は、「地域・社会の問題への関心」の項目に課題が見られるものの、「地域を調べ、地域の人と関わった」の項目は良好であることから、学校の全教育活動を通して、地域・社会に対して興味・関心をもたせる指導の工夫が望まれる。また、「平日の読書時間」の項目に課題が見られ、みきゃん通帳を活用して図書館の利用促進を図るなど、一人一人の子どもに応じた読書活動の充実を図る指導が大切である。